

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2023-3843
(P2023-3843A)

(43)公開日 令和5年1月17日(2023.1.17)

(51)Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
G 0 1 M 99/00 (2011.01)	G 0 1 M 99/00 Z	2 G 0 2 4
G 0 1 N 29/04 (2006.01)	G 0 1 N 29/04	2 G 0 4 7
G 0 1 N 29/46 (2006.01)	G 0 1 N 29/46	

審査請求 有 請求項の数 7 O L (全 13 頁)

(21)出願番号 特願2021-105161(P2021-105161)
(22)出願日 令和3年6月24日(2021.6.24)

特許法第30条第2項適用申請有り 令和3年2月12日 東京工芸大学工学部メディア画像学科 卒業論文発表会にて公開

(71)出願人 597040902
学校法人東京工芸大学
東京都中野区本町2丁目9番5号
(71)出願人 319009222
オングリットホールディングス株式会社
福岡県福岡市博多区上牟田一丁目8-7
(74)代理人 110001519
弁理士法人太陽国際特許事務所
(72)発明者 森山 剛
神奈川県厚木市飯山1583 学校法人東京工芸大学内
(72)発明者 森川 歩
福岡県福岡市中央区大名2-6-11 オングリットホールディングス株式会社内
Fターム(参考) 2G024 AD18 BA25 CA13 DA12 FA04
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 検査装置、方法、及びプログラム

(57)【要約】

【課題】ネジによる接合部を含む器具のネジの緩みの有無を検査する。

【解決手段】取得部32が、ネジによる接合部を含む器具のいずれかの部位を叩いた場合の打音を示す打音信号を取得し、算出部34が、打音信号を周波数解析し、スペクトル平坦度を算出し、出力部36が、算出されたスペクトル平坦度と、予め定めた基準とを比較して、ネジの緩みの有無を予測した予測結果を出力する。

【選択図】 図4

